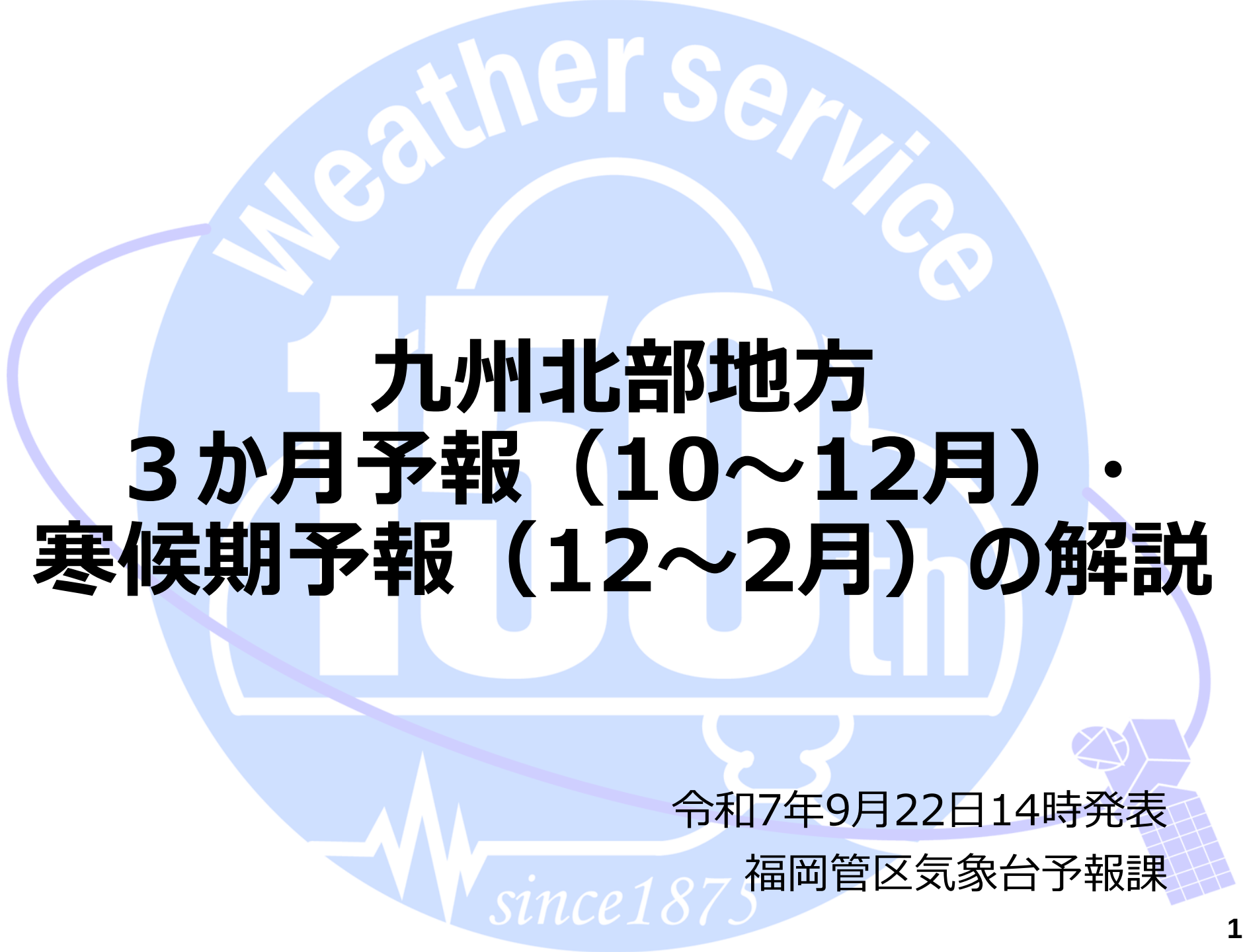


The background features a large, light blue circular logo for the 'Weather Service 100th' anniversary. The words 'Weather Service' are arched across the top, and '100th' is prominently displayed in the center. A purple line winds around the logo, ending in a satellite icon at the bottom right. The text 'since 1875' is visible at the bottom of the logo.

九州北部地方 3か月予報（10～12月）・ 寒候期予報（12～2月）の解説

令和7年9月22日14時発表

福岡管区気象台予報課

3 か月予報・寒候期予報のポイントと留意事項

予報のポイント

- ・秋は季節の進行が遅いため、10月の気温は**高く**、降水量は**平年並が多い**。
- ・12月は寒気の影響を受けやすく、気温は**平年並か低い**。
- ・冬は、低気圧の影響を受けにくく、降水量は**少ない**。

留意事項

-  秋の終わりから冬のはじめにかけての気温の低下が見込まれる。健康管理等に留意。
-  10月は、南からの湿った空気や前線の影響を受けやすい見込みで、台風の時期でもあることから、最新の気象情報に留意。
- 冬は少雨が見込まれるため、農作物の管理等に留意。

3か月予報（10～12月）

3か月予報のポイントと留意事項（10～12月）

予報のポイント（10～12月）

- ・秋は季節の進行が遅いため、10月の気温は**高く**、降水量は**平年並が多い**。
- ・12月は寒気の影響を受けやすく、気温は**平年並か低く**、低気圧の影響を受けにくく、降水量は**平年並か少ない**。

留意事項（10～12月）



- ・ 秋の終わりから12月にかけての気温の低下が見込まれる。健康管理等に留意。
- ・ 10月は、南からの湿った空気や前線の影響を受けやすい見込みで、台風の時期でもあることから、最新の気象情報に留意。



九州北部地方の3か月予報（10～12月）

	気温 低 並 高 (%)	降水量 少 並 多 (%)	天候
10～12月	平年並か高い 20 : 40 : 40	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	
10月	高い 10 : 30 : 60	平年並か多い 20 : 40 : 40	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い。
11月	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	ほぼ平年並 30 : 40 : 30	天気は数日の周期で変わる。
12月	平年並か低い 40 : 40 : 20	平年並か少ない 40 : 40 : 20	低気圧の影響を受けにくいいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ない。

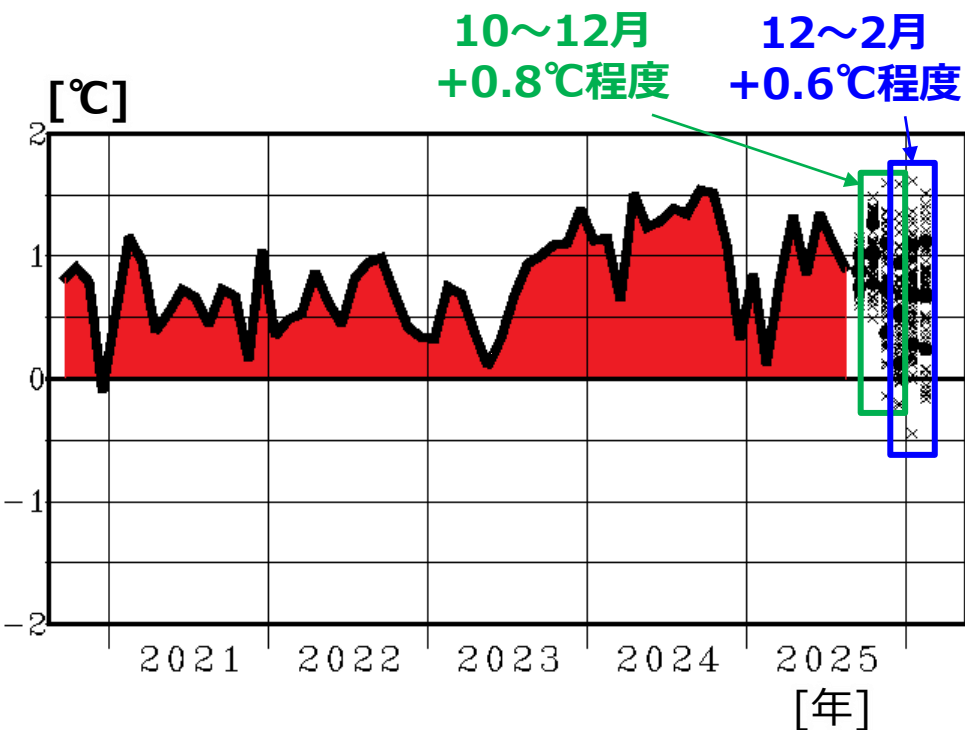
前回（8月）発表からの変更点

	前回	今回
10月の降水量	少 並 多 % 30 : 30 : 40 ほぼ平年並	少 並 多 % 20 : 40 : 40 平年並か多い

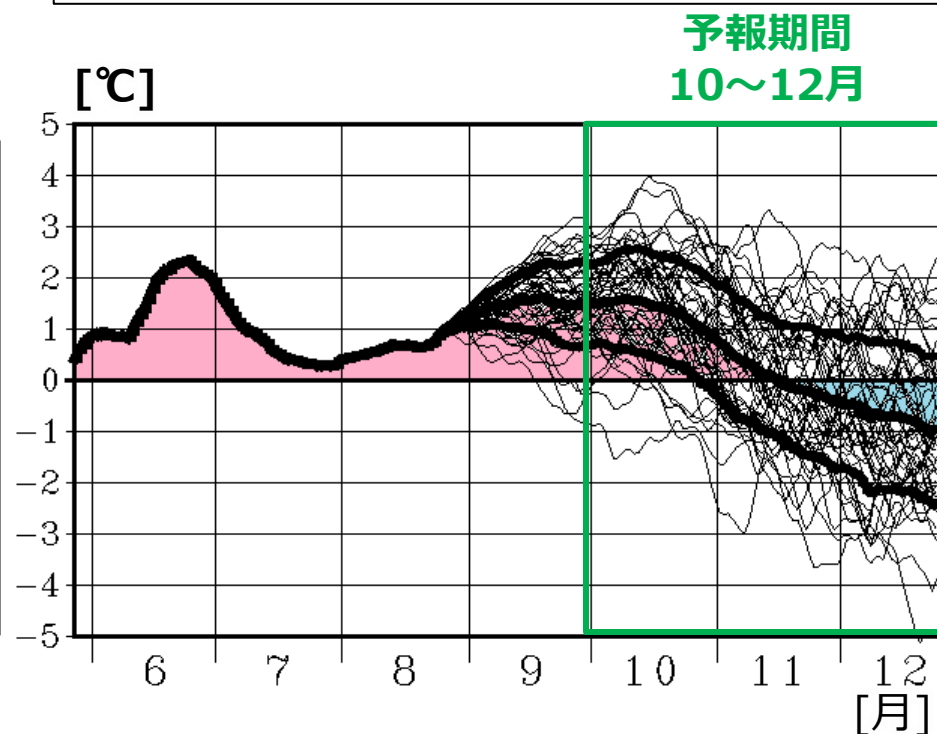
最新の3か月予報資料で、10月は、低気圧や前線、湿った空気の影響による一雨が多くなる予想が強まったため。

大気全体・西日本の気温の実況および予測

北半球中緯度大気全体の気温
は平年より高い状態が継続



西日本大気下層の気温平年差
は12月にかけて低下する予想



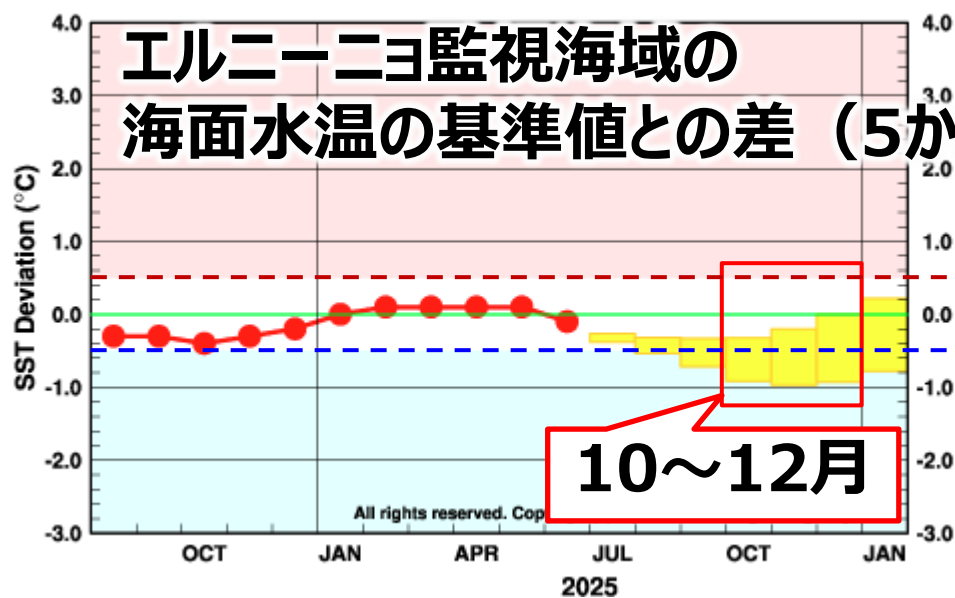
北半球中緯度（北緯30～50度）
対流圏（高さ約1500～10000m）気温の平年差

西日本（北緯30～35度、東経130～135度）
大気下層（高さ約1500m）気温の平年差

平年値の期間：1991～2020年

エルニーニョ/ラニーニャ現象の実況と予測

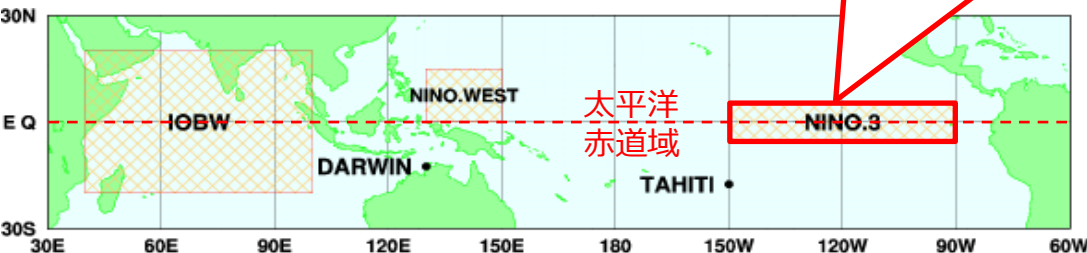
- エルニーニョ現象もラニーニャ現象も発生していない**平常の状態**となっている。
- 今後、**冬のはじめにかけて一時的にラニーニャ現象に近い状態となるが、長く続かない**。このため、ラニーニャ現象の発生には至らず、**冬にかけて平常の状態が続く可能性が高い（60%）**。



← **+0.5°C** エルニーニョ現象の基準

← **-0.5°C** ラニーニャ現象の基準

エルニーニョ監視海域



エルニーニョ監視指数※の確率予測

年	月	平均期間	各月の確率		
2025年	7月	2025年5月～2025年9月	90	10	
	8月	2025年6月～2025年10月	80	20	
	9月	2025年7月～2025年11月	60	40	
	10月	2025年8月～2025年12月	40	60	
	11月	2025年9月～2026年1月	40	60	
	12月	2025年10月～2026年2月	50	50	
2026年	1月	2025年11月～2026年3月	10	60	30

■高い ■平常 ■低い

※海面水温の基準値との差の5か月移動平均値

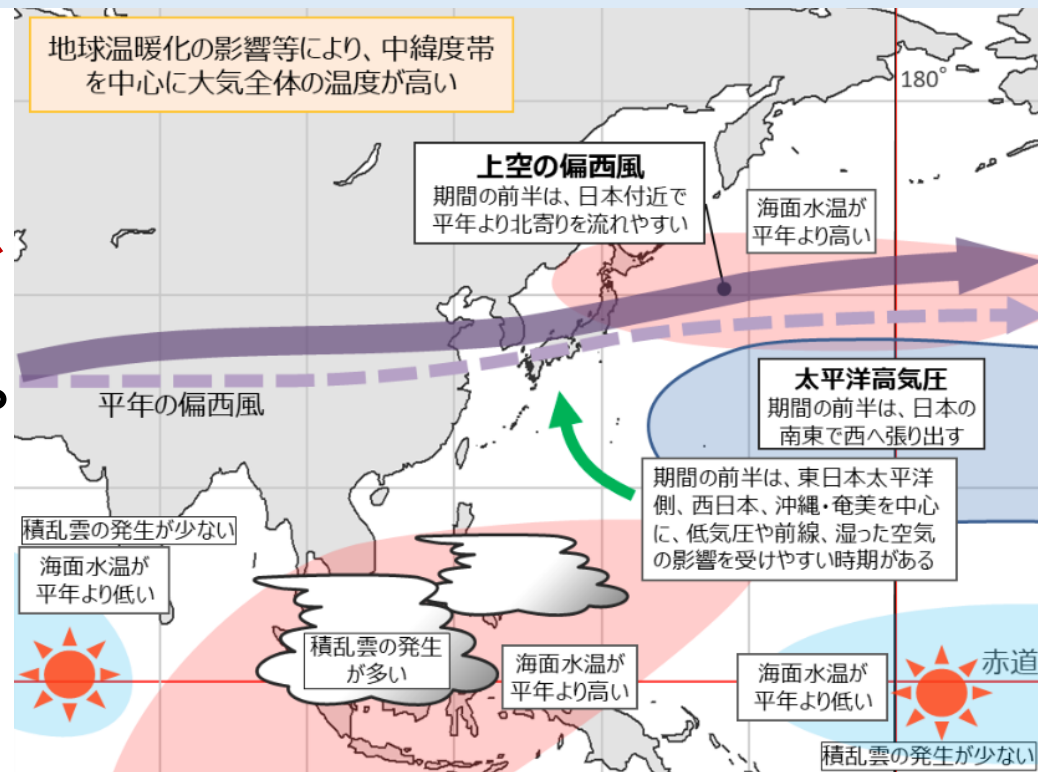
10～12月の予想される海洋と大気の特徴

九州北部地方のポイント

- 期間の前半は季節の進行が遅く、**暖かい空気に覆われ、低気圧や前線、湿った空気の影響を受ける時期がある。**
- 期間の後半は、冬型の気圧配置となりやすく、**寒気の影響を受けやすい。**

予報の根拠

- 中緯度帯を中心に大気全体の温度が高い。
- 太平洋熱帯域西部で海面水温が高く、インド洋東部からインドネシア付近で積乱雲の発生が多い。
- 上空の偏西風は平年より北寄りを流れやすいが、期間の後半は、日本付近で南に蛇行する見込みで、シベリア高気圧は南東側への張り出しがやや強い。



寒候期予報（冬：12～2月）

寒候期予報のポイントと留意事項（冬：12～2月）

九州北部地方の確率予報および天候

	気温 低 並 高 (%)	降水量 少 並 多 (%)	天候
12～2月	ほぼ平年並 30 : 40 : 30	少ない 50 : 30 : 20	低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ない。

冬の予報のポイント

- 気温はほぼ平年並であるが、冬のはじめ（12月）を中心に寒気の影響を受けやすい時期がある。
- 低気圧の影響を受けにくく、降水量は**少ない**。

冬の留意事項

- 冬のはじめは冬型の気圧配置が強まる時期がある。健康管理等に留意。
- 少雨が見込まれるため、農作物の管理等に留意。

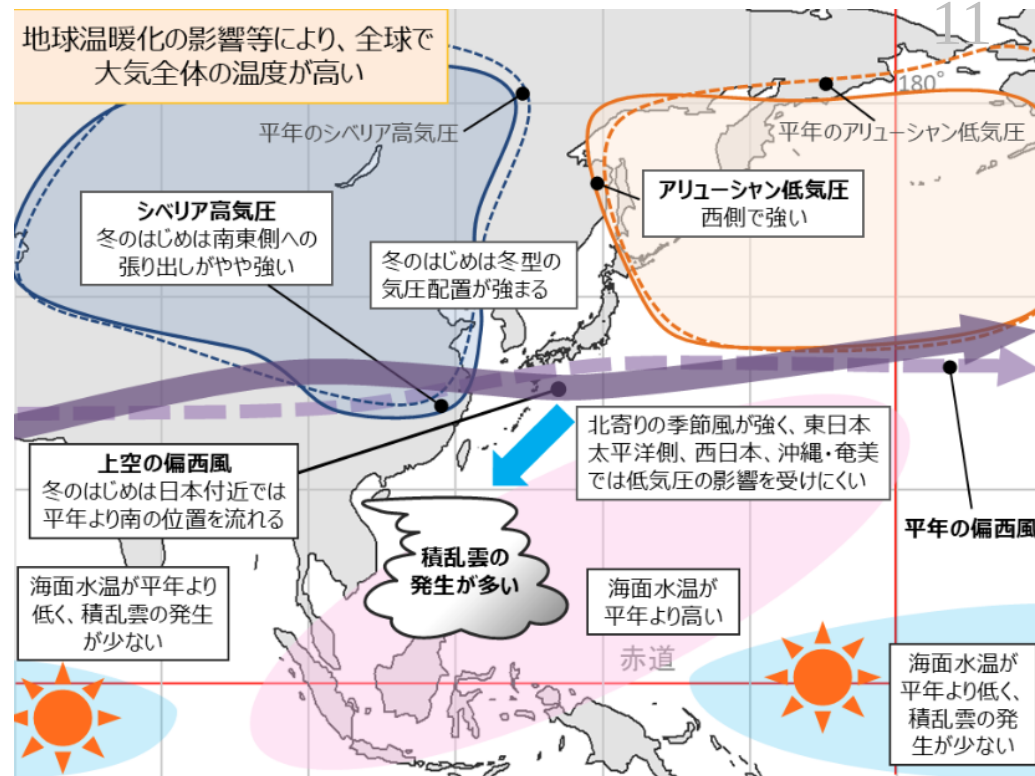
12～2月の予想される海洋と大気の特徴

九州北部地方のポイント

- 冬のはじめは、冬型の気圧配置が強まり**寒気の影響**を受けやすい。
- 北寄りの季節風が強く、**低気圧の影響を受けにくい**。

予報の根拠

- 大気全体の温度が高い。
- 冬のはじめは、太平洋赤道域の西部で海面水温が高く、フィリピン付近で積乱雲の発生が多い。
- このため、上空の偏西風は日本付近で平年より南の位置を流れ、シベリア高気圧は南東側への張り出しがやや強く、アリューシャン低気圧は西側で強い。
- 冬の半ば以降、上空の偏西風は日本付近ではほぼ平年の位置を流れる。



まとめ

3か月予報・寒候期予報のポイントと留意事項

予報のポイント

- ・秋は季節の進行が遅いため、10月の気温は**高く**、降水量は**平年並が多い**。
- ・12月は寒気の影響を受けやすく、気温は**平年並か低い**。
- ・冬は、低気圧の影響を受けにくく、降水量は**少ない**。

留意事項

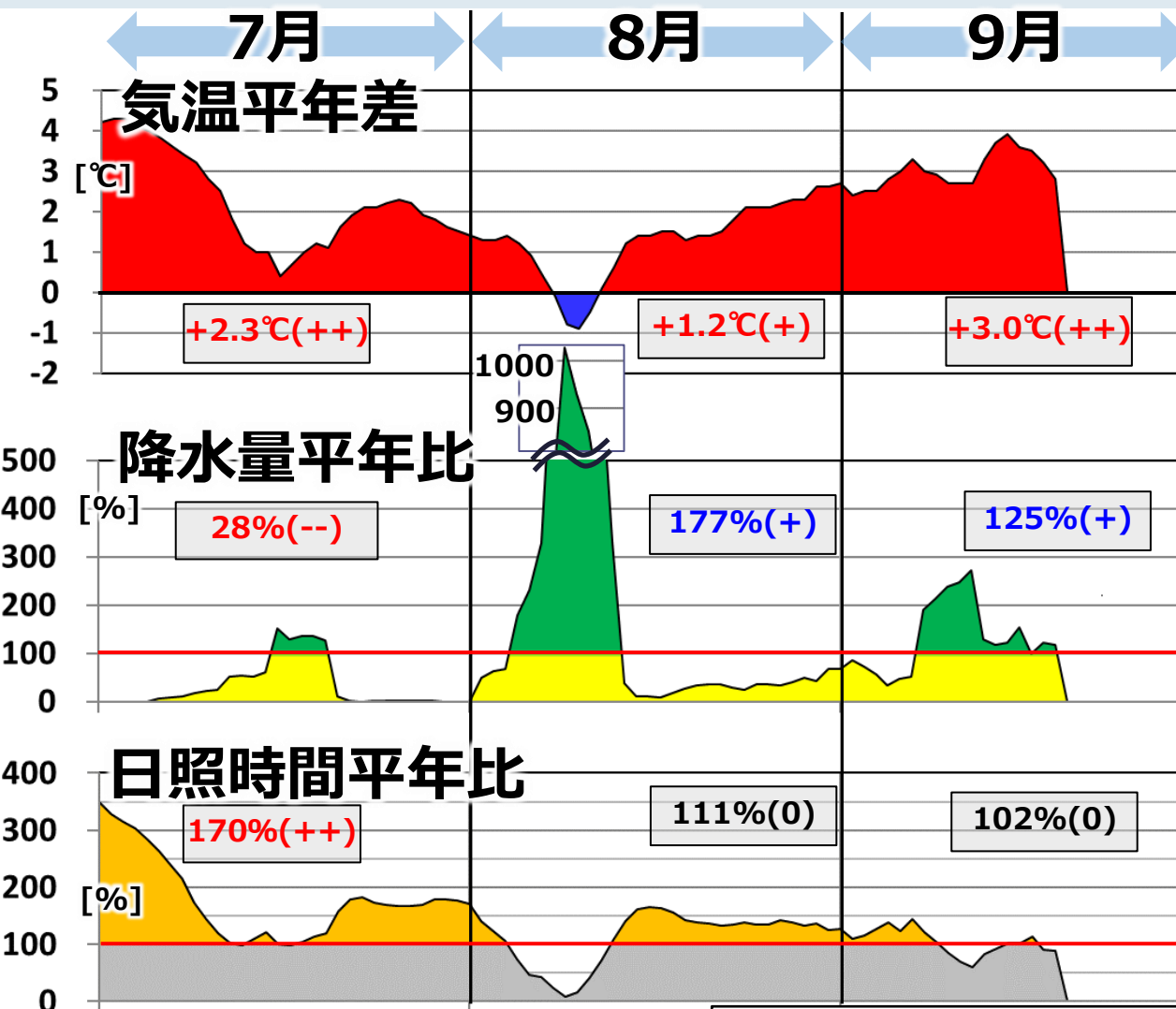
- ・秋の終わりから冬のはじめにかけての気温の低下が見込まれる。健康管理等に留意。
- ・10月は、南からの湿った空気や前線の影響を受けやすい見込みで、台風の時期でもあることから、最新の気象情報に留意。
- ・冬は少雨が見込まれるため、農作物の管理等に留意。

次回の3か月予報（11月～1月）の発表日は、10月21日（火）です

※原則として毎月19～25日の間の
火曜日が発表日

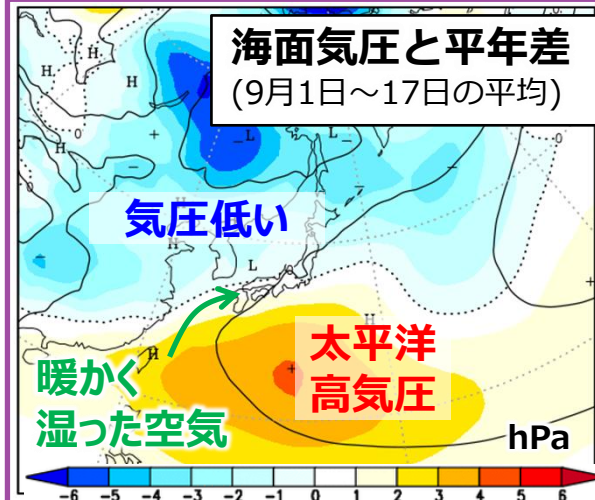
季節予報に関するお問い合わせ先
福岡管区气象台予報課（092-725-3604）

九州北部地方の天候経過（7～9月）



(9月の天気概況)

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日もあったが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日もあり、10日には線状降水帯が発生して記録的な大雨となり、期間の降水量は平年の2倍以上になった所もあった。
- ・ 日照時間は平年を上回った。
- ・ 暖かい空気に覆われやすく、気温は、平年を大きく上回った。



太平洋高気圧が日本の南に張り出し、西日本は南から暖かく湿った空気が流れ込みやすい時期があった。また、九州付近は前線が停滞しやすかった。

階級区分値

- (++) : かなり高い/かなり多い
 (+) : 高い/多い
 (0) : 平年並
 (-) : 低い/少ない
 (--) : かなり低い/かなり少ない

数値は月平年差（比）・階級区分値

9月の値は20日までの暫定値

グラフは5日移動平均値でプロット

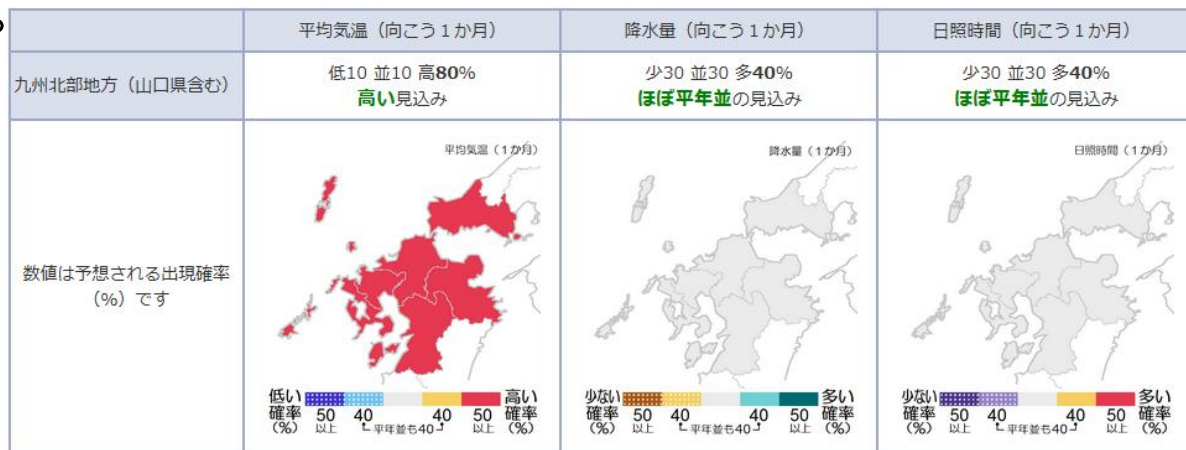
補足資料

【補足資料】最新の九州北部地方の1か月予報

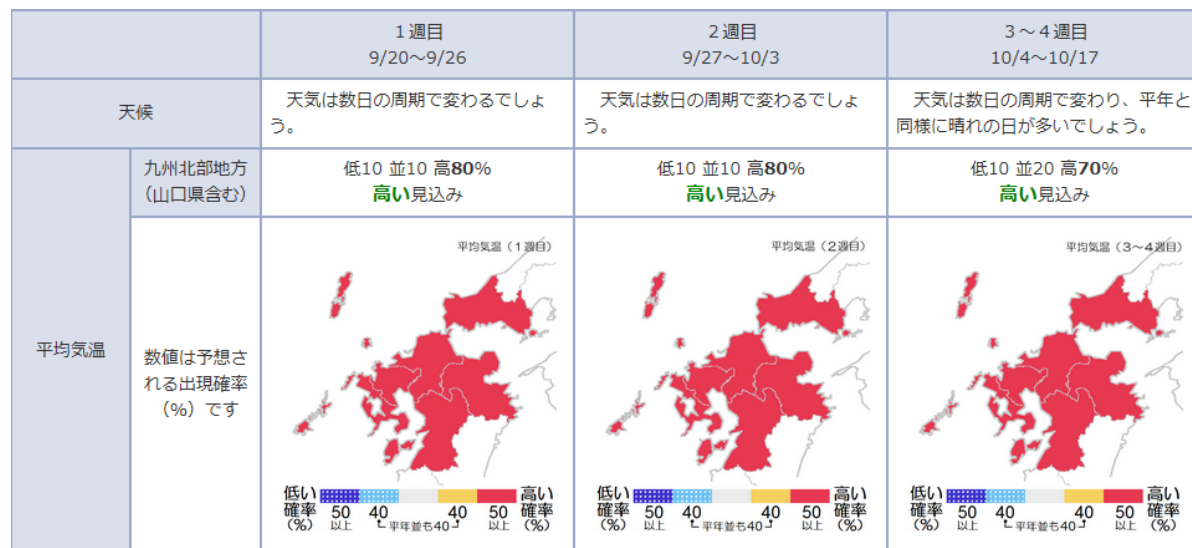
1か月予報（9/18発表）

・6月中旬以降、暖かい空気に覆われ、気温の高い状態が続いています。向こう1か月の気温も、暖かい空気に覆われやすいため、高い状態が続くでしょう。期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

向こう1か月の
気温・降水量・日照時間



週別の天候と気温



【補足資料】福岡県の2週間気温予報（9/22 11時発表）

福岡

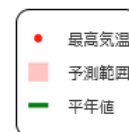
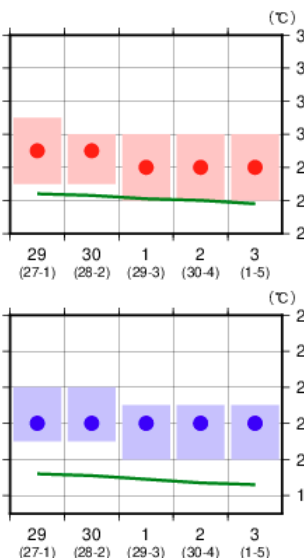
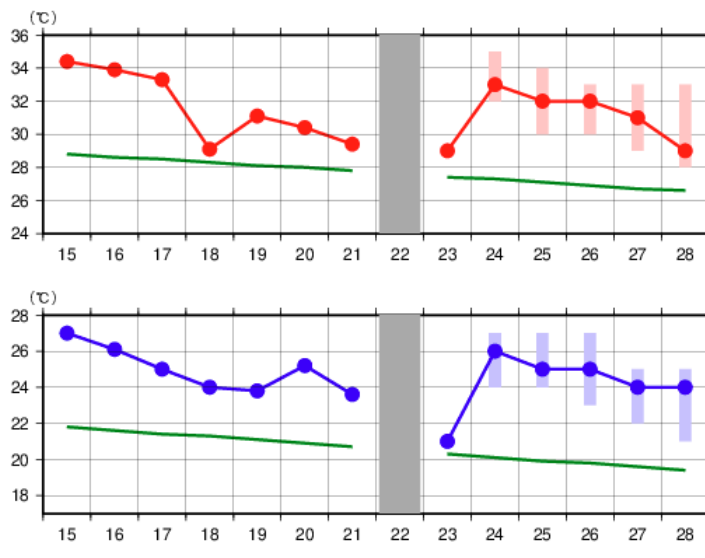
日付
福岡
(最高気温)
福岡
(最低気温)

過去の实况				1週目の予報（日別）															
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29					
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月					
34.4	33.9	33.3	29.1	31.1	30.4	29.4	当日	29	33	32	32	31	30	28					
27.0	26.1	25.0	24.0	23.8	25.2	23.6	当日	21	25	25	24	23	23	22					

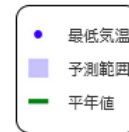
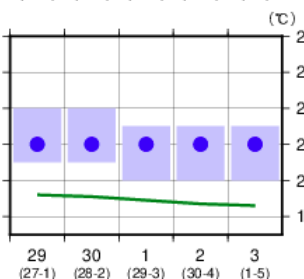
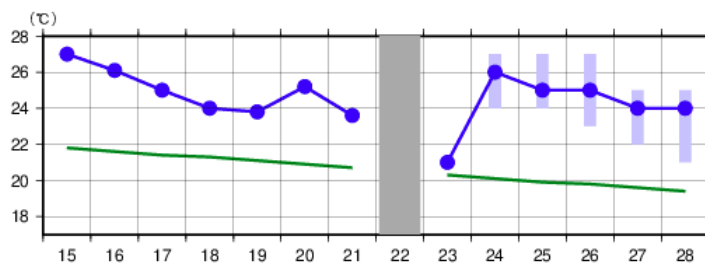
2週目の予報（5日間平均）			
30	1	2	3
火	水	木	金
(28~2日)	(29~3日)	(30~4日)	(1~5日)
29	28	28	28
22	22	22	22



福岡
(最高気温)



福岡
(最低気温)



九州北部地方

九州北部地方（山口県を含む）
(平均気温)

過去の实况				1週目の予報（日別）															
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29					
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月					
							当日												

2週目の予報（5日間平均）			
30	1	2	3
火	水	木	金
(28~2日)	(29~3日)	(30~4日)	(1~5日)



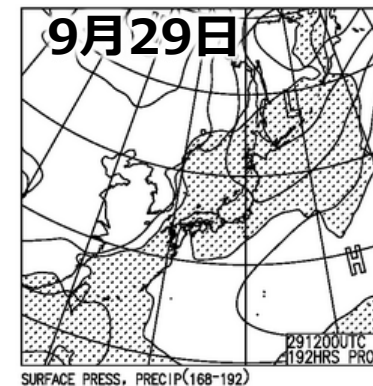
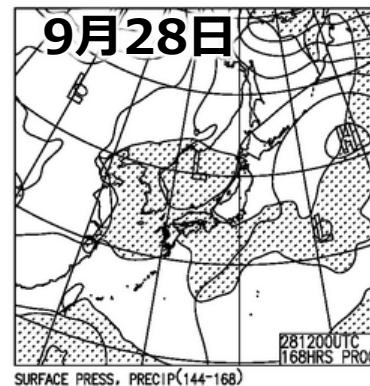
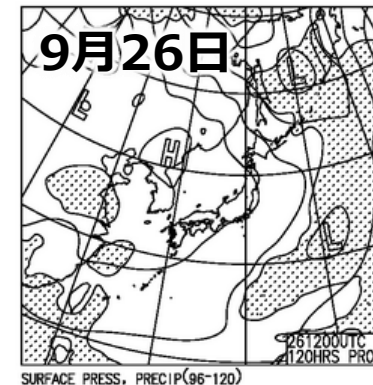
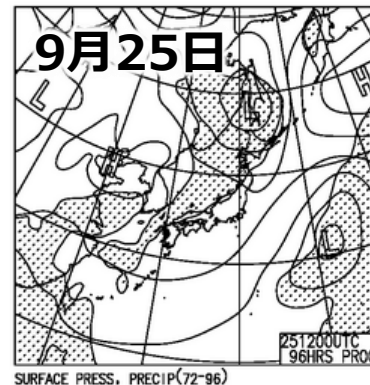
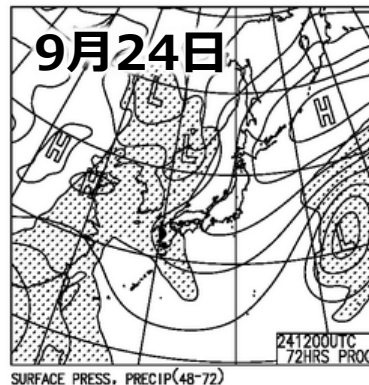
2週間気温予報 <https://www.data.jma.go.jp/cpd/twoweek/?fuk=82>

九州北部地方に高温に関する早期天候情報も発表中

早期天候情報 https://www.data.jma.go.jp/cpd/souten/?reg_no=30

【補足】福岡県の週間天気予報と予想天気図（9/22 11時発表）

2025年09月22日11時 福岡管区气象台 発表								
日付	今日 22日(月)	明日 23日(火)	明後日 24日(水)	25日(木)	26日(金)	27日(土)	28日(日)	29日(月)
福岡県	晴後曇 	曇一時雨 	曇一時雨 	曇 	曇時々晴 	曇時々晴 	曇一時雨 	曇一時雨 
降水確率(%)	-/-/10/20	60/60/30/20	50	40	30	30	50	50
信頼度	-	-	-	B	A	A	C	C
福岡 気温 (°C)	最高	29	33 (31~35)	32 (30~33)	32 (30~33)	31 (29~34)	30 (28~32)	28 (27~31)
	最低	-	21	25 (24~26)	25 (24~27)	24 (22~25)	23 (20~25)	22 (21~24)



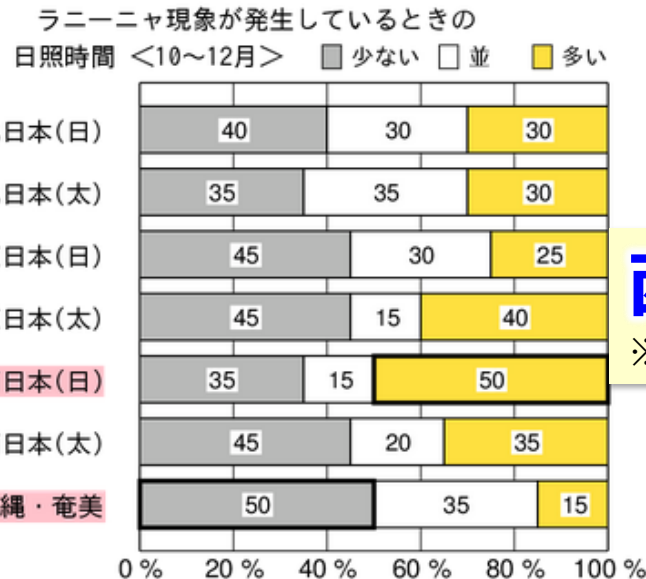
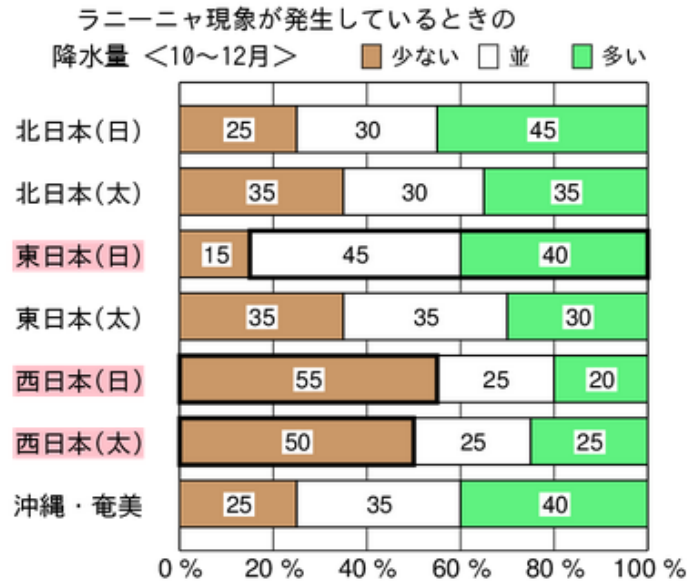
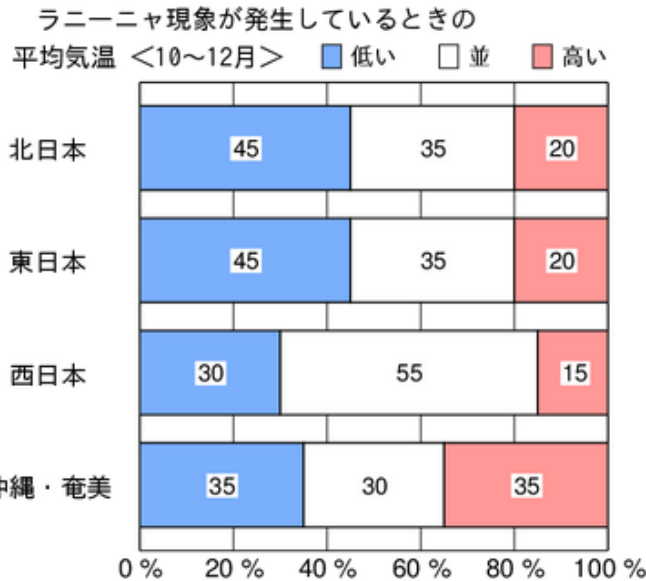
天気予報 https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/#area_type=offices&area_code=400000

予想天気図（週間） <https://www.jma.go.jp/bosai/numericmap/data/nwpmmap/fe19.png>

【補足資料】ラニーニャ現象発生時の統計

平均気温・降水量・日照時間の出現率[%]

10～12月



西日本（日本海側）は少雨・多照傾向

※統計的に有意な傾向がある場合は、地域名に**赤い帯**、棒グラフに**太黒枠**を示す。

気象庁ホームページ

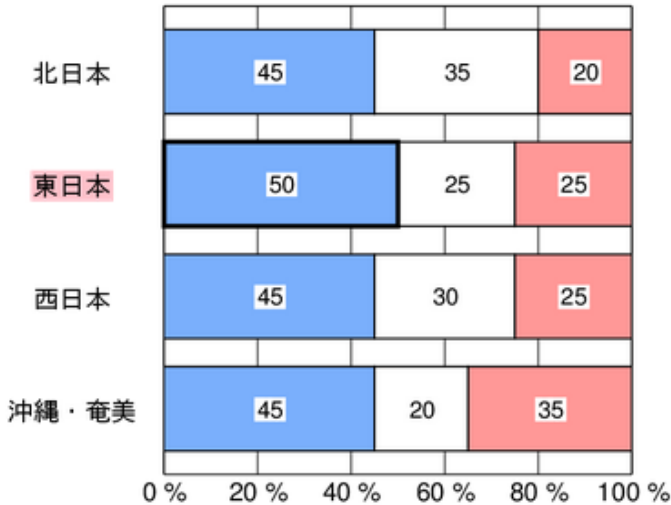
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/data/elnino/learning/tenkou/nihon1.html>

【補足資料】西太平洋熱帯域の海面水温高温時の統計

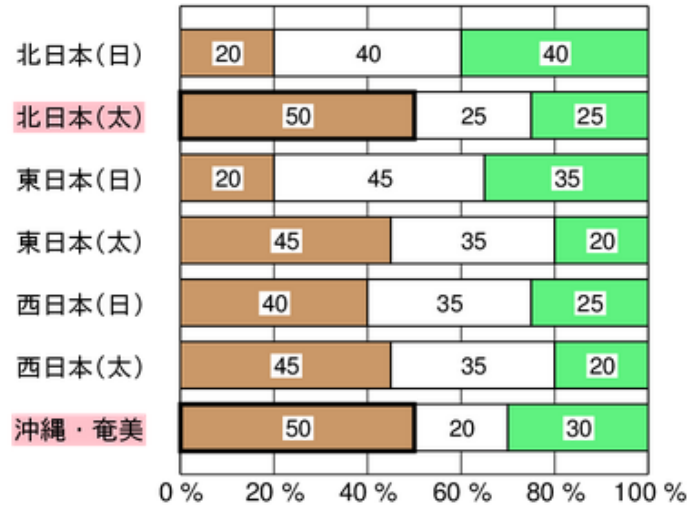
平均気温・降水量・日照時間の出現率[%]

10～12月

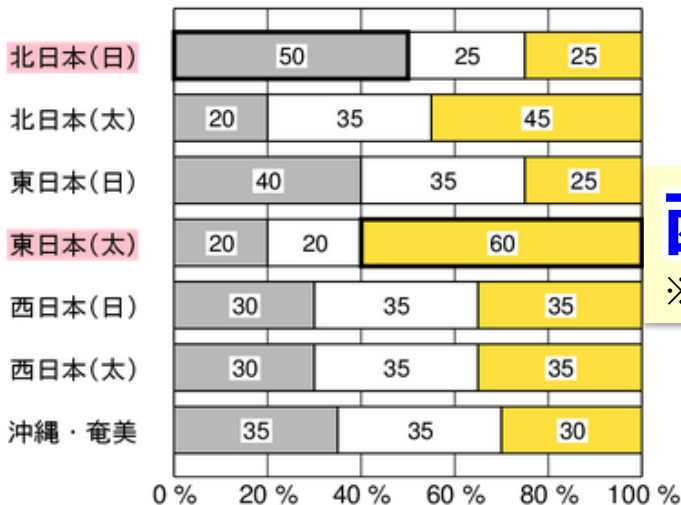
西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
平均気温 <10～12月> 低い 並 高い



西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
降水量 <10～12月> 少ない 並 多い



西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
日照時間 <10～12月> 少ない 並 多い



西日本は有意な傾向なし

※統計的に有意な傾向がある場合は、地域名に**赤い帯**、棒グラフに**太黒枠**を示す。

気象庁ホームページ

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/data/elnino/learning/tenkou/nihon1.html>

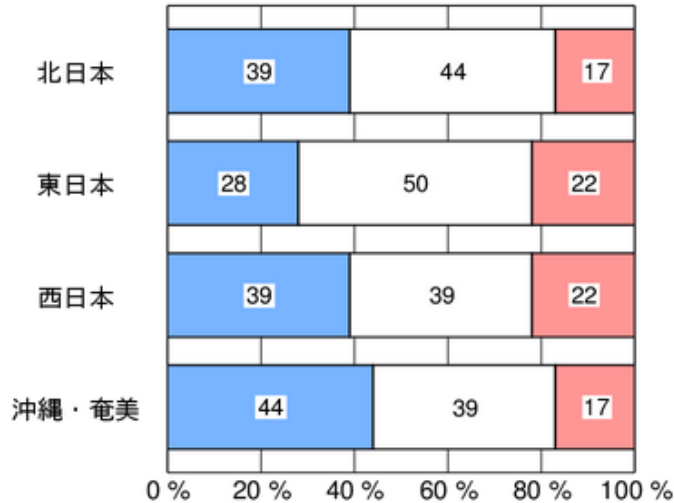
【補足資料】ラニーニャ現象発生時の統計

平均気温・降水量・日照時間の出現率[%]

冬 12～2月

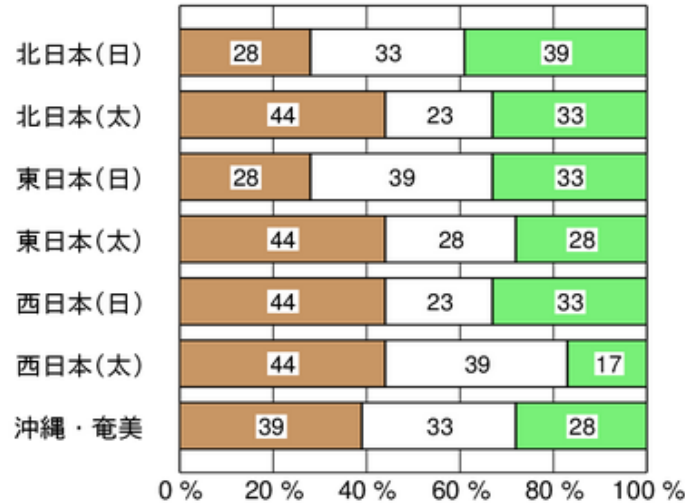
ラニーニャ現象が発生しているときの

平均気温 <冬> 低い 並 高い



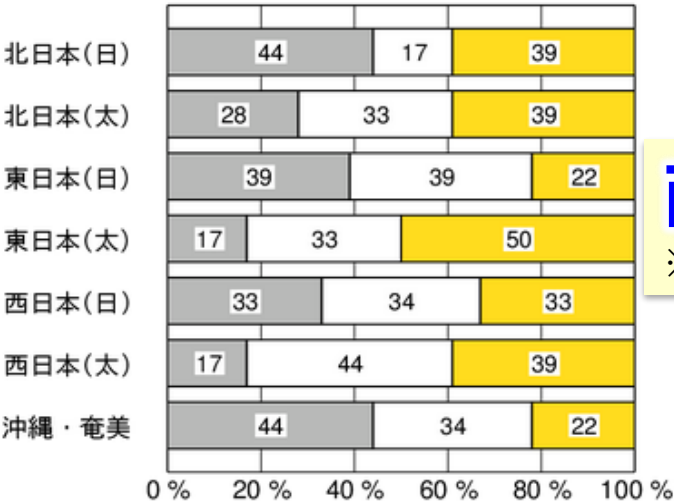
ラニーニャ現象が発生しているときの

降水量 <冬> 少ない 並 多い



ラニーニャ現象が発生しているときの

日照時間 <冬> 少ない 並 多い



西日本は有意な傾向なし

※統計的に優位な傾向がある場合は、地域名に**赤い帯**、棒グラフに**太黒枠**を示す。

気象庁ホームページ

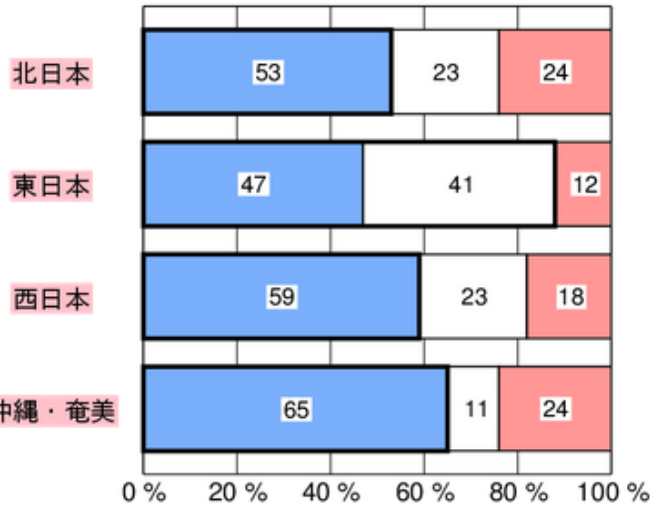
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/data/elnino/learning/tenkou/nihon1.html>

【補足資料】西太平洋熱帯域の海面水温高温時の統計

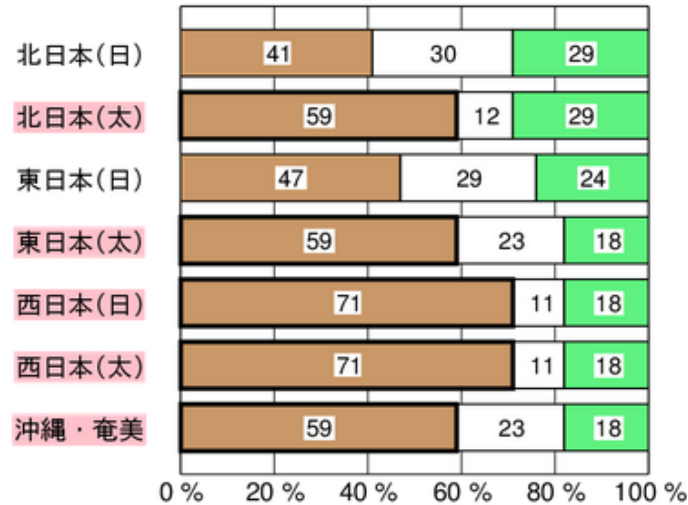
平均気温・降水量・日照時間の出現率[%]

冬 12～2月

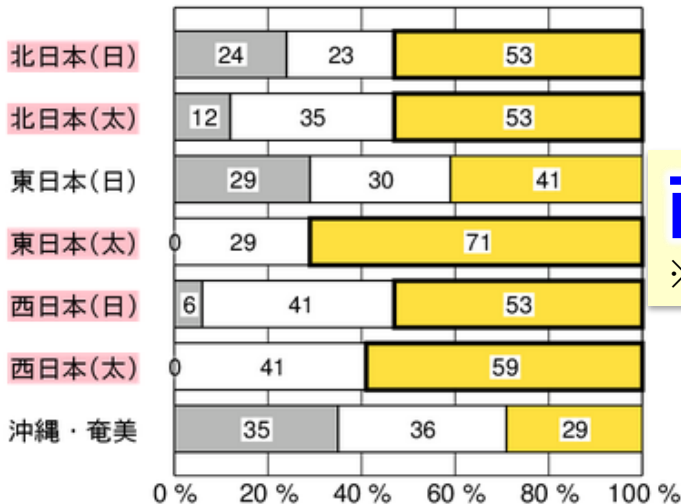
西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
平均気温 <冬> 低い 並 高い



西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
降水量 <冬> 少ない 並 多い



西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
日照時間 <冬> 少ない 並 多い



西日本は低温・少雨・多照傾向

※統計的に有意な傾向がある場合は、地域名に**赤い帯**、棒グラフに**太黒枠**を示す。

気象庁ホームページ

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/data/elnino/learning/tenkou/nihon1.html>

【参考】九州北部地方の平年の天候経過（10月～2月）

10月～2月 平年の天候

平年値の期間
1991～2020年

9月

10月

11月

12月

1月

2月

秋

冬

低気圧と高気圧が交互に通る
天気は数日の周期で変わる

10月は晴れの
日が多い

曇りや雨または雪の日が多い
※大分は晴れの日が多い

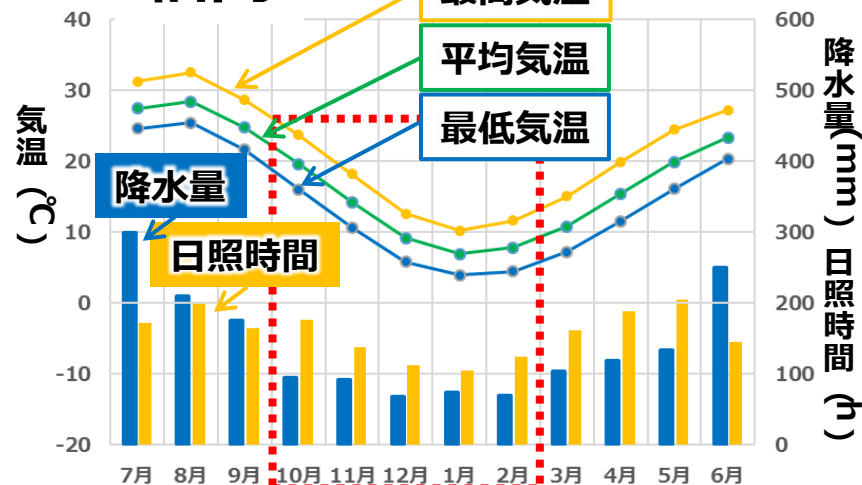
気温・降水量・日照時間 の月別の平年値

福岡

最高気温
平均気温
最低気温

降水量

日照時間



10月～2月のポイント

- 10月は晴れの日が多いが、台風の影響を受ける可能性がある時期。
- 秋は周期変化の天候、冬は冬型の気圧配置となりやすく曇りや雨または雪の日が多いが、降水量は少ない時期。

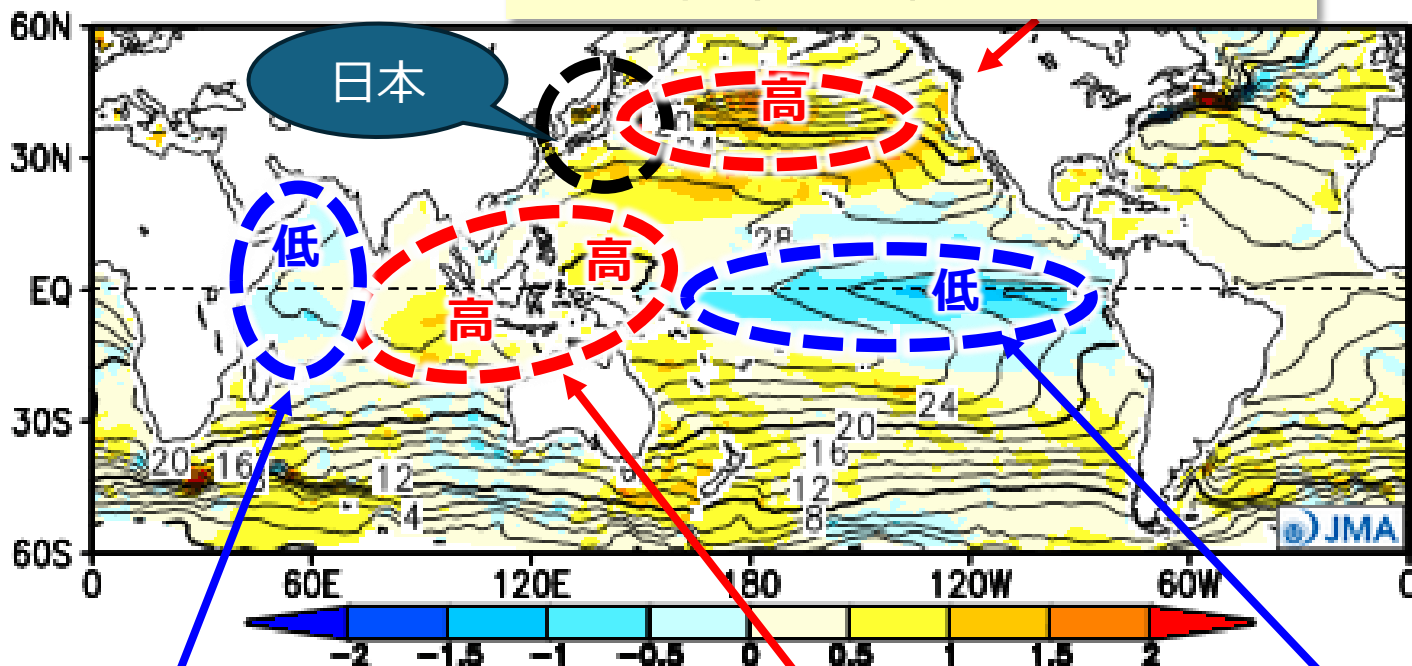
台風の発生及び上陸数（平年値）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
発生数	0.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	3.4	2.2	1.0	25.1
日本上陸数					0.0	0.2	0.6	0.9	1.0	0.3			3.0
九州北部地方 接近数				0.0	0.1	0.3	0.8	1.1	1.1	0.4			3.8

【補足資料】10～12月の予測される海面水温分布

3か月（10～12月）の海面水温（予測）

北太平洋の中緯度帯で**高い**



インド洋西部で**低い**

インド洋東部～フィリピンの東で**高く**
太平洋赤道域中部～東部で**低い**
ラニーニャ現象に近い海面水温分布